

## 平成 24 年度事務事業評価調書

事業コード	03010207	区 分	<input type="checkbox"/> 実行	<input checked="" type="checkbox"/> 経常	
事務事業名	ミルク給食事業	担当部署名	教育課教育グループ		
		作成責任者職氏名	課長 清水正幸	内線	650
第4次総合計画体系	(基本柱)	(基本施策)	(細施策)		
	03教育・歴史・伝統	01学校教育の推進	02村の特色を生かした教育の推進		
実施期間	<input type="checkbox"/> 単年 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度～ 年度)		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助等	
根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	法令等の名称	義務付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

### I 事務事業の概要<Plan>

(1)事務事業の目的及び内容	(2)対象(誰を対象とするのか)
<p>①目的</p> <p>経済的な理由により子どもたちの学習が妨げられることのないよう、学校給食費(ミルク代)を援助する。</p> <p>②内容</p> <p>準要保護児童。特別支援教育児童に、給食費(ミルク代)実費補助する。(ただし、特別支援教育児童は、実費の1/2)</p>	<p>準要保護児童・生徒、特別支援教育児童・生徒</p>
(3)期待される効果(本事業によって対象者をどのような状態にしたいのか)	(4)事務事業を進める上での課題や問題
<p>経済的な理由により子どもたちの学習が妨げられることのないよう、学校給食費(ミルク代)を援助する。</p>	

### II 事務事業の実施<Do>

(1)事務事業の事業費及びコスト費								
		22 年度	23 年度		24 年度	25 年度		
		実績	事業費(予算)	実績(見込)	事業費(見込)	事業費(見込)		
事業費(見込含む)(千円)(A)		1,095	77	16	77	77		
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	分担金・負担金							
	使用料・手数料							
	起債							
	その他の特財							
一般財源		1,095	77	16	77	77		
人件費	一般職員所要人員(人)(B)	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01		
	一般職員人件費(平均給与×(B))(千円)(C)	62	62	62	62	62		
総コスト費(千円)(A+C)		1,157	139	78	139	139		
人口あたりコスト(円)		188	23	13	23	23		
(2)成果指標等								
番号	指標区分	指標名称	単位	23 年度			24 年度	25 年度
				目標値	実績値	達成率(%)		
①	目標指標							
②	目標指標							
③	目標指標							

### III 事務事業の評価<Check>

(1)成果の自己検証		
評価項目	評価結果	評価の理由及びその考え方
①妥当性 ※施策の目的が村の政策体系に貢献しているか	4 4. 大いに貢献している 3. 概ね貢献している 2. あまり貢献していない 1. 貢献していない	子どもの健全な発達と食育に寄与している。
②有効性 ※期待された効果が得られているか	4 4. 効果がある 3. 一応の効果がある 2. あまり効果がない 1. 効果がない	子どもの健全な発達と食育に寄与している。
③効率性 ※効率的に進められているか	4 4. 非常に効率は良い 3. 概ね効率は良い 2. あまり効率は良くない 1. 効率は良くない	学校給食補助とともに事務処理ができる。
④公平性 ※受益や負担が公平になっているか	4 4. 公平である 3. 概ね公平である 2. 少し偏りがある 1. 公平ではない	学校給食を食べられない児童のためにミルク代だけの補助は必要である。

○事務事業評価値 (①~④の合計/16) **16** / 16 **100%** (B)

(2)検証結果			
目標指標評価値 (A)	事務事業評価値 (B)	総合評価値 (A)+(B)/2	評価ランク(改善の目安)
#DIV/0!	100%	#DIV/0!	a a: 90%以上(現状維持又は拡充) d: 30~49%(休止・廃止又は縮小) b: 70~89%(見直し又は現状維持) e: 30%未満(休止・廃止) c: 50~69%(縮小又は見直し改善)

### IV 事務事業改善の方向性<Action>

(1)改善の方向性	
①改善の方向性(自己評価)	②改善の方向性の理由、改善する上での具体的な改善策や課題等
E ← A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止	平成25年度から中学校給食実施により廃止する。

### V 事務事業評価結果(担当者は記入しないでください。)

(1)政策担当結果	
(2)第三者による有識者会議結果	(3)行政経営戦略会議結果
平成25年度から中学校給食実施により廃止する。 E A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止	平成25年度から中学校給食実施により廃止する。 E A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止

